

# ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧

## 【平成26年度募集】

都道府 県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
東京	社会福祉法人武蔵野市民 社会福祉協議会 会長 小美濃 純彌	東日本大震災武蔵野市内 避難者支援事業	500	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内への避難者の個別訪問(1回/月以上)</li> <li>○市内避難者交流会として、バスハイクを実施。</li> <li>○避難者同士が交流できるサロンを展開。さらに地域住民との交流ができる地域サロンへの活動紹介も行い、市民とのつながりのきっかけを提供する。</li> </ul>
東京	人の輪ネット 代表 能登 春男	首都圏における避難者コミュニティ構築事業	1,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難者交流会(年5回)の開催により。避難先での人間関係、友好関係を構築し、ふるさと意識を守り育てる。</li> <li>○自助グループ交流会(年3回)を開催し、避難者のネットワークづくりとコミュニティ構築の基礎作りを行う。共通の問題を話し合うことで、不安解消を図る。またニーズに応じ、講師を招く。</li> </ul>
東京	むさしのスマイル 代表 岡田 めぐみ	県外避難者つながり構築支 援事業	942	<p>避難から3年。長期化に伴って生じる問題の克服のために、これまでの活動を拡大し下記事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域交流会:よらんしょサロン(年6回)</li> <li>○広域の避難者交流会(年2回)</li> <li>○福島在住者との交流(年2回)</li> <li>○相談会(年6回)専門家による心のケアを目的。</li> <li>○講演会(年3回)医師や弁護士など専門家。</li> </ul>

# ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧

## 【平成26年度募集】

都道府 県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
東京	つながろう!放射能から避難したママネット 代表 増子 理香	県外避難者の居場所作り、子どもの心と体の育ちを応援する事業	1,000	<p>首都圏へ避難した母子を対象とした事業。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○プレイパーク“子育て”交流会:年4回、子育て世代の地域生活者との交流を深め、こどもの健全な育成にもつなげる。</li> <li>○子ども科学教室:元大学教授を招き、科学教室実施。</li> <li>○子どものびのびサロン:福島にいる父との交流会の場として、子どもと父親向けの内容の交流会を実施。</li> <li>○帰還者と避難者の再会&amp;リフレッシュ事業:帰還者との対話で今の福島を知り、情報を共有する。</li> </ul>
東京	中央区内の被災避難者を支援するシニアの会 代表 皆川 鞠一	避難者同士、避難者とボランティア・市民が交流する憩いの場「がんばっぺ～中央・佃シニアサロン」の開催	1,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交流会開催(月島名物・もんじゃ焼きを参加者みんなで一緒に焼いて、楽しく食べて交流する)</li> <li>○大人向け相談業務、講座開催(税理士、弁護士、司法書士、医師、保健師、カウンセラー、アロマセラピスト、美容師など)</li> <li>○幼児、子ども向け学習塾(場合によっては、親・祖父母も一緒に)及び大人・子ども向け学習塾開催</li> <li>○避難家族からの要望・希望の多い場所やイベントへの見学ツアー、体験講座などの課外活動の実施</li> </ul>
東京	サロンFMI会 代表 木幡 四郎	サロンFMI会	683	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難者の多くの不安やストレスを解消することを目的として、交流会を持つことで、高齢者や親子の孤立を防ぐ。(年間10回)</li> </ul>

# ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧

## 【平成26年度募集】

都道府県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
東京	特定非営利活動法人医療ネット ワーク支援センター 理事長 人見 祐	県外避難者の避難先地域交流と自助活動の促進支援事業	1,000	<p>4年目を迎えるにあたり、心の安定が必要であり、そのために下記の二つのワークショップ事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○避難先地域住民と共にこなうワークショップを通じて交流を図る事業</li> <li>○同郷者が集い、情報交換の自助活動を支援する事業</li> </ul>
東京	特定非営利活動法人こどもプロジェクト 理事長 福田 恵美	東京の避難母子ほんわか広場 中国料理教室	1,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難母子との交流会「ほんわか広場 中国料理教室」(月1回、全9回) 避難している母子は食事を作る機会が減っているため、健康に良い玄米や葉膳を取り入れた中華料理教室を開き自分で料理することで、避難母子同士が交流・情報交換する場を提供し、心身ともにリフレッシュしてもらう機会をつくる。なお、保育サポートを付けることで母親の負担軽減を図る取組も合わせて行う。</li> </ul>
東京	みちのくまほろば会 会長 後藤 恭子	みちのく避難者たすけあい 親睦交流事業	1,000	<p>中高年者の孤立防止に重点をおいた取組の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○月1回定例のヨガレッスン・趣味の手仕事・英会話クラス・フラダンスレッスン</li> <li>○新年会、お花見などの季節行事</li> <li>○マスク製作教室(地域住民親子と交流を持ち、体験談や地域の減災に貢献することを目的)</li> <li>○バス交流会</li> </ul>
東京	東久留米住宅ふれあいの会 代表 佐々木 啓治	東久留米住宅避難者交流 ふれあい事業	1,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあいサロンの開催(お茶会、読み聞かせ、健康相談・体操、パソコン教室、英会話教室など)</li> <li>○季節行事の開催を通しての交流及び美化活動(バーベキュー、いも煮会、住宅周辺の草むしりと落ち葉かきなど)</li> <li>○情報提供としてのニュースレターの発行。</li> </ul>

## ふくしまの今とつながる相談室



「toiro」は「十色(といろ)」。  
避難されている方々の悩みや想いは十人十色。  
様々なご相談をひとつひとつ真摯に受け止め、  
解決に向けてお手伝いいたします。

**【相談ダイヤル】 024 - 573 - 2731**

**【開設時間】** 毎週月曜・水曜・金曜 10:00~17:00

(祝祭日の場合はお休みとさせていただきます。)

**【窓口担当】** 佐藤／柳本

**【運営】** 一般社団法人ふくしま連携復興センター

※一度お電話いただき、ご相談者様の電話番号を頂戴できましたら、こちらから折り返し  
お電話致します。電話代のご心配なく、お気軽にご相談ください。

### **■toiroのサービス内容**

1. 電話によるご相談
2. 相談室（福島駅から徒歩で約5分）にお越しいただいて対面でのご相談  
※対面相談をご希望される場合も予めお電話ください。日程等を調整させていただきます。
3. ふくしまの今を伝える人材の県外派遣

### **■例えばこんなとき、ご相談ください。**

県外避難者が利用できる支援サービスを教えてください。



家族で参加できる福島県外の保養プログラムはありますか？



県外から戻ったママたちと情報交換できる場があれば教えて欲しい  
のですが。



母子で県外に避難していますが、福島に戻ることを考えています。  
避難前に住んでいた地域の除染状況を教えてください。



県外避難者向けの説明会で福島県内の状況を説明できる人物を紹介  
してもらえませんか？



福島県委託事業 福島県外避難者の心のケア

# 東京に避難されている福島県民の皆様へ

## ほっとライン しゃくなげ 東京



ご自身のこと、ご家族…例えば、お子様やおじいちゃん・おばあちゃんなどのこころや身体、生活面など気になることがある…という方、一度、電話でお話してみませんか？ 気分の落ち込み、イライラ、不安…気になることがあればなんでもご相談ください。

☆電話相談（相談は無料ですが、通話料はご負担ください。）☆

電話番号 03-3813-9017



開設日時：月曜日 18:00～21:00

木曜日 19:00～21:00

※2014年5月より開設日時が変更になりました。

☆メール相談・面接相談（無料）☆

メールアドレス : **sodan@fk-tsccp.org**



「メールによる問い合わせ」が可能です。返信までお時間をいただくことがあります  
が、ご了承のうえ、ご利用ください。もし、数日経っても返信がない場合は、裏面の  
説明を御一読いただき、ご対応ください。

面接相談の問い合わせ、申込についても上記メールアドレスにご連絡ください。

「福島県外避難者の心のケア」は、一般社団法人東京臨床心理士会が福島県より事業  
委託を受けて実施しています。相談は、当会所属の臨床心理士が担当いたします。



**お気軽にご利用ください。**



一般社団法人東京臨床心理士会  
<http://www.tsccp.jp/>

## 「メール相談」の返信が来ない場合にお読みください

(よくわからない場合は、ご家族やお近くの携帯ショップにお問い合わせください)

### 相談したが、その後返信が届かない理由:

【1】打ち込んでいただいたメールアドレスが間違っていませんか？

【2】お持ちの携帯電話は受信拒否や迷惑メール設定をなさっていませんか？

【1】打ち込んでいただいたメールアドレスに誤りがある場合(パソコン・携帯電話)

もう一度メールアドレスをご確認の上、正確なメールアドレスを打ち込んでください。

メールアドレスは、[sodan@fk-tsccp.org](mailto:sodan@fk-tsccp.org) です。

fk-tsccp の「-」は、アンダーバーではなく半角のハイフンです。

tsccp と org の間に、ドット「.」があります。

【2】お持ちの携帯電話側の設定で受信拒否や迷惑メール設定が行われている場合(携帯電話)

携帯電話は、「なりすましメール」や「迷惑メール」を受信しないようにするために、「登録ドメイン」以外からのメールの受信を拒否する設定になっている場合があります。

その場合、「fk-tsccp.org」は、「登録ドメイン」ではないため、受信を許可するドメインまたはアドレスとして、改めて登録する必要があります。

#### ・ドメインを登録して受信する場合

「fk-tsccp.org」を、受信を許可するドメイン一覧に追加してください。

#### ・アドレスを登録して受信する場合

「[sodan@fk-tsccp.org](mailto:sodan@fk-tsccp.org)」を、受信を許可するアドレス一覧に追加してください。

※登録ドメインとは、携帯電話・PHS 各社からの受信と判別できるものとして、あらかじめ登録されているドメインのことです。(docomo.ne.jp、softbank.ne.jp、ezweb.ne.jp など)

「迷惑メール設定解除」、「迷惑メール設定変更」とインターネットで検索していただくと各携帯会社の設定変更方法の説明が書いてあります。

あるいは、各携帯会社のショップに携帯電話とこの用紙をお持ちになり、「[sodan@fk-tsccp.org](mailto:sodan@fk-tsccp.org)」を受信許可アドレスとして設定してほしい」とお願いすれば店員の方が変更をしてくださるよう